

令和3年度 公立大学法人評価レポート

令和3年度に行われた中期目標期間評価等について

■令和4年3月

公立大学政策に関する四者協議会

総務省、文部科学省、全国公立大学設置団体協議会、一般社団法人公立大学協会

主旨

公立大学政策に関わる総務省、文部科学省、全国公立大学設置団体協議会、一般社団法人公立大学協会の四者は、平成 28 年度より「公立大学政策に関する四者協議会」を組織し、公立大学の政策課題について必要に応じ協議するとともに、公立大学法人評価に関する資料集の作成等を行ってきた。

本レポートは、その趣旨に沿って、令和3年度に行われた公立大学法人に係る中期目標期間評価等の情報をまとめたものである。特に表5-1～表5-4「評価に係る積極的な取組みについて」の整理にあたっては、「平成 27 年度公立大学の力を活かした地域活性化研究会報告書(※)」の分析の視点を活用した。

また、平成 30 年 4 月に施行された改正地方独立行政法人法により、いわゆる中期目標期間の業績見込評価(以下、「見込評価」という)が行われることとなったことから、見込評価の状況についても、表6においてとりまとめを行った。

公立大学法人及びその設立団体等において活用いただければ幸いである。

* 本レポートは基本的に公表情報のみを用いて作成し、対象は4年制大学を設置する公立大学法人とした。

※ 「平成 27 年度公立大学の力を活かした地域活性化研究会報告書」掲載 URL

一般社団法人公立大学協会 Web ページ http://www.kodaikyo.org/?page_id=8723

■ 令和3年度に中期目標期間評価が行われた公立大学法人

【第2期中期目標期間評価】

- 1 公立大学法人青森公立大学
- 2 公立大学法人宮城大学
- 3 公立大学法人山形県立保健医療大学
- 4 山形県公立大学法人
- 5 公立大学法人新潟県立大学
- 6 公立大学法人都留文科大学
- 7 公立大学法人三重県立看護大学

【第1期中期目標期間評価】

- 8 公立大学法人富山県立大学
- 9 公立大学法人奈良県立大学

■ 令和3年度に中期目標期間見込評価が行われた公立大学法人

【第3期中期目標期間見込評価】

- 1 公立大学法人岩手県立大学
- 2 東京都公立大学法人
- 3 公立大学法人横浜市立大学
- 4 公立大学法人北九州市立大学
- 5 長崎県公立大学法人

【第2期中期目標期間見込評価】

- 6 公立大学法人高崎経済大学
- 7 石川県公立大学法人
- 8 高知県公立大学法人

【第1期中期目標期間見込評価】

- 9 公立大学法人長野大学
- 10 公立大学法人宮崎県立看護大学

掲載表の一覧

| | | |
|------|--|----|
| 表1 | 令和3年度に中期目標期間評価が行われた公立大学法人の概要 | 4 |
| 表2-1 | 中期目標期間評価の項目別評価・全体評価について | 6 |
| 表2-2 | 中期目標期間評価結果の概要 | 7 |
| 表3 | 法人評価委員会の活動状況について | 9 |
| 表4 | 次期の中期目標期間に向けた中期目標及び中期計画の変更等について | 11 |
| 表5-1 | 評価に係る積極的な取組みについて ① 教育研究、大学の活動に関する評価の簡素化 (中期目標・計画の項目数の比較) | 13 |
| 表5-2 | 評価に係る積極的な取組みについて ② 認証評価と法人評価の棲み分け、連携(関連付け) ③ 法人の組織運営、教育研究活動等における評価結果のPDCA サイクルへの活用 | 14 |
| 表5-3 | 評価に係る積極的な取組みについて ④ 評価プロセスにおける設立団体・法人間のコミュニケーション(意見交換等) ⑤ 設立団体における公立大学政策への反映 ⑥ 評価結果の財政措置への反映 | 17 |
| 表5-4 | 評価に係る積極的な取組みについて ⑦ その他 | 21 |
| 表6 | 令和3年度に実施された中期目標期間見込評価の状況について | 23 |
| 表7 | 公立大学法人一覧 | 25 |

表1 令和3年度に中期目標期間評価が行われた公立大学法人の概要

令和2年度に中期目標期間を終えた9の公立大学法人の概要、本レポートを作成するにあたり参照した関係資料等は以下のとおりである。学生数は「令和2年度公立大学実態調査表」を参照した。

| No. | 公立大学法人名 | 法人設立年 | |
|-----|---|-------|--------|
| | 法人が設置する高等教育機関名 学部・研究科等 関係資料掲載 URL | 開学年 | 学生数 |
| 1 | 公立大学法人青森公立大学 | 2009年 | |
| | 青森公立大学 経営経済学部、経営経済学研究科 青森市 Web ページ 青森市地方独立行政法人評価委員会 https://www.city.aomori.aomori.jp/shiseijouhou/matidukuri/sougoukeikaku/tihoudokuritsugyouseihoujin-hyouka-iinkai/index.html 青森公立大学 Web ページ 財務・業務実績に関する情報 https://www.nebuta.ac.jp/university-information/finance-business-performance | 1993年 | 1,214人 |
| 2 | 公立大学法人宮城大学 | 2009年 | |
| | 宮城大学 看護学群、事業構想学群、食産業学群、看護学研究科、事業構想学研究科、食産業学研究科 宮城県 Web ページ 公立大学法人宮城大学評価委員会 https://www.pref.miyagi.jp/site/myu/hyokaiinkai.html 宮城大学 Web ページ 中期目標・中期計画に関する情報 https://www.myu.ac.jp/about/outline/plan/ | 1997年 | 1,793人 |
| 3 | 公立大学法人山形県立保健医療大学 | 2009年 | |
| | 山形県立保健医療大学 保健医療学部、保健医療学研究科 山形県立保健医療大学 Web ページ 法人情報 https://www.yachts.ac.jp/off/pf0422185406/ | 2000年 | 453人 |
| 4 | 山形県公立大学法人 | 2009年 | |
| | 山形県立米沢栄養大学 健康栄養学部、健康栄養科学研究科 山形県 Web ページ 山形県公立大学法人評価委員会 https://www.pref.yamagata.jp/020023/bunkyo/kyoiku/gakkoukyouiku/hyokaiinkai/hyoka-u.html | 2014年 | 177人 |
| 5 | 公立大学法人新潟県立大学 | 2009年 | |
| | 新潟県立大学 国際地域学部、人間生活学部、国際経済学部、国際地域学研究科 新潟県 Web ページ 新潟県立大学・新潟県立看護大学の評価（新潟県公立大学法人評価委員会） https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/daigaku/1232398894720.html 新潟県立大学 Web ページ 法人情報（定款・計画・評価等） https://www.unii.ac.jp/overview/public/legal/ | 2009年 | 1,460人 |

| No. | 公立大学法人名 | 法人設立年 | |
|-----|---|--------|---------|
| | 法人が設置する高等教育機関名 | 開学年 | 学生数 |
| | 学部・研究科等 | | |
| | 関係資料掲載 URL | | |
| 6 | 公立大学法人都留文科大学 | 2009 年 | |
| | 都留文科大学 | 1960 年 | 2,970 人 |
| | 文学部、教養学部、文学研究科 | | |
| | 都留市 Web ページ 都留市公立大学法人評価委員会 https://www.city.tsuru.yamanashi.jp/soshiki/kikaku/kikaku_t/turusikouritudaigakuhoujinnhyoukaiinnkaikaigiroku/11699.html 都留文科大学 Web ページ 情報公開 https://www.tsuru.ac.jp/site/jouhou/294.html | | |
| 7 | 公立大学法人三重県立看護大学 | 2009 年 | |
| | 三重県立看護大学 | 1997 年 | 430 人 |
| | 看護学部、看護学研究科 | | |
| | 三重県 Web ページ 三重県公立大学法人評価委員会 https://www.pref.mie.lg.jp/common/03/ci500006123.htm 三重県立看護大学 Web ページ 法人情報（目標・計画・評価） http://www.mcn.ac.jp/about/person/goal/goal2 | | |
| 8 | 公立大学法人富山県立大学 | 2015 年 | |
| | 富山県立大学 | 1990 年 | 2,072 人 |
| | 工学部、看護学部、工学研究科 | | |
| | 富山県 Web ページ 富山県公立大学法人評価委員会 https://www.pref.toyama.jp/1119/kurashi/kyouiku/gakkou/keikaku/kj00015035/index.html 富山県立大学 Web ページ 法人情報 https://www.pu-toyama.ac.jp/about/outline/info/ | | |
| 9 | 公立大学法人奈良県立大学 | 2015 年 | |
| | 奈良県立大学 | 1990 年 | 600 人 |
| | 地域創造学部 | | |
| | 奈良県 Web ページ 奈良県公立大学法人奈良県立大学評価委員会 https://www.pref.nara.jp/44308.htm 奈良県立大学 Web ページ 法人情報 https://www.narapu.ac.jp/category_list.php?frmCd=14-0-0-0-0 | | |

表2-1 中期目標期間評価の項目別評価・全体評価について

令和2年度に中期目標期間を終えた9の公立大学法人について、評価委員会が作成した「業務実績評価書」の評価結果に基づき、平成27年度から令和2年度の中期目標期間評価の項目別評価の評点別内訳及び全体評価をまとめた。

(5段階で評価を実施している法人)

| No. | 公立大学法人名 | 項目別評価の評点別内訳 | | | | | | 全体評価（記述式評価） |
|-----|--------------------|-------------|-------------|-------------|------------|-----------|-----|----------------------|
| | | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 合計 | |
| 1 | 公立大学法人 青森公立大学 | 0 (0%) | 7 (100%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 7 | 中期目標を達成している。 |
| 2 | 公立大学法人 宮城大学 | 1 (3%) | 31 (86%) | 1 (3%) | 3 (8%) | 0 (0%) | 36 | 中期計画を着実に達成したものと評価する。 |
| 5 | 公立大学法人 新潟県立大学 | 0 (0%) | 2 (21%) | 5 (79%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 7 | 中期目標の達成状況は良好である。 |
| 6 | 公立大学法人 都留文科大学 | 21 (17%) | 50 (41%) | 40 (33%) | 10 (8%) | 1 (1%) | 122 | 中期目標を概ね達成している。 |
| 7 | 公立大学法人 三重県立看護大学 | 0 (0%) | 7 (100%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 7 | 中期目標を達成できた。 |

(4段階で評価を実施している法人)

| No. | 公立大学法人名 | 項目別評価の評点別内訳 | | | | | 全体評価（記述式評価） |
|-----|----------------------|-------------|--------------|-----------|-----------|-----|----------------------------|
| | | 4 | 3 | 2 | 1 | 合計 | |
| 3 | 公立大学法人山形県 立保健医療大学 | 4 (13%) | 26 (87%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 30 | 中期目標に定めた実施項目は、着実に達成している。 |
| 4 | 山形県 公立大学法人 | 4 (9%) | 41 (91%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 45 | 中期目標に沿って適切に実施されている。 |
| 8 | 公立大学法人 富山県立大学 | 6 (4%) | 161 (96%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 167 | 中期目標の達成状況について、良好であると認められる。 |
| 9 | 公立大学法人 奈良県立大学 | 9 (24%) | 28 (76%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 37 | 中期目標の達成状況がおおむね良好である。 |

- ※ 項目別評価の評点別内訳について、どの場合も、達成度のネガティブな評価は1・2段階で、ポジティブな評価は残りの3・4または3・4・5段階となっていた。
- ※ 項目別評価の項目数は、最小単位と考えられる評価項目において計数した。
- ※ 公立大学法人三重県立看護大学は大項目評価のみ公表されていたため、大項目評価を記載している。
- ※ 割合は（ ）内にパーセンテージで示し、小数点以下第一位を四捨五入した。
- ※ 本表の予算や収支計画に関する項目については、項目別評価を行っていない場合があるため、統一するために今回は割愛した。
- ※ 項目別評価の項目数と後述する中期目標及び中期計画の項目数が異なる場合がある。

表2-2 中期目標期間評価結果の概要

令和2年度に中期目標期間を終えた9の公立大学法人について、評価委員会が作成した「業務実績評価書」に基づき、評価結果の概要を公立大学協会事務局がまとめた。

| No. | 公立大学法人名 | 評価結果の概要 |
|-----|---------------------------|---|
| 1 | 公立大学法人 青森公立大学 | 教育研究の質の向上に向けた多くの取組、学生を主体とした地域課題解決に向けた活動、自治体や民間団体との連携による地域貢献を積極的に行っている。その取組内容が認証評価機関において学生支援及び社会連携・社会貢献の2項目でS評定を受けている。また、文部科学省の「国内大学のGPAの算定及び活用に係る実態の把握に関する調査研究」において、調査対象の国内757大学のうち、「特に成果を挙げている7大学」として公立大学で唯一選ばれている点などを高く評価している。 |
| 2 | 公立大学法人 宮城大学 | 平成29年度から大学改革に取り組み、初年次導入教育など基盤教育の編成方針を策定。それに基づいた体系的なカリキュラム編成により学生の主体的な学びにつながる教育実施体制の整備をしてきた。また、地域に開かれたセミナーの開催などを通して研究成果の地域社会への還元を進め、「研究推進・地域未来共創センター」も設置した点を評価している。留学生の増加、大学院の定員充足や外部資金の獲得額など継続課題とされた事項は引き続き適切に検討しながら、地域と共に歩む大学として着実な課題の実施と改革に積極的に取り組むことを期待している。 |
| 3 | 公立大学法人 山形県立保健医療大学 | 学生一人ひとりの成績や動向などの教育情報が見える化し、指導の改善と充実に積極的に取り組んでいるほか、保健医療分野における特色ある教育・指導に取り組んでいることを高く評価している。地域貢献については、県内医療機関を対象とした就職説明会を継続開催した結果、看護学科卒業生の県内就職率が向上していることを評価している。業務運営については、県職員から法人職員への切り替えなど法人の特性に見合った人材確保に努めている。 |
| 4 | 山形県公立大学法人 (山形県立米沢栄養大学) | 地域のニーズに基づくカリキュラム設計等による教育の質の向上に努めた。学生確保については各種媒体を効果的に活用した入試広報活動を展開し、入試形態ごとの志願者倍率は概ね目標値を達成している。学生支援については、令和2年度に困窮学生への食糧等の生活支援を実施したことを高く評価している。また、同じく令和2年度、外部評価機関による大学評価を受審し適合している。 |
| 5 | 公立大学法人 新潟県立大学 | 授業内容満足度については学生のうち約9割が満足と回答し、管理栄養士国家試験の合格率は5年連続で100%を達成しているなど、顕著な成果が認められる。国際化に関する事項については、海外の大学等と活発に相互交流を行っている。また、大学・教員がマスメディアに取り上げられた件数は目標値を大幅に上回っている。一方、研究に関する事項については論文数をはじめとする多くの指標が悪化傾向であり、改善に向けた一層の取組が必要である。 |

| No. | 公立大学法人名 | 評価結果の概要 |
|-----|--------------------|---|
| 6 | 公立大学法人 都留文科大学 | <p>今期は開学以来の学部学科再編を滞りなく行うことができた。国際教育学科の開設とともに国際交流会館等を建設し、ハード面とソフト面の整備を進めた。事務組織についても、新たに経営企画課が設けられプロパー職員採用を含めた体制見直しを図り、安定的な大学運営が続けられている。また、「教育首都つる」推進に向け市のこども教室事業への学生派遣などの活動を通じて地域に貢献するとともに教員養成系大学として役割を果たしてきた。学生支援においては学生食堂がリニューアルされるなど修学・生活両方の基盤となる大学の環境整備を進め、これらを評価している。</p> |
| 7 | 公立大学法人 三重県立看護大学 | <p>すべての評価項目において中期目標の達成状況が良好であると評価し、全体としても中期目標を達成できたと評価した。今期間では3ポリシーを改正しそれらに基づく入学者選抜・カリキュラム策定を行ってきた。そのうちのひとつとしてAPを明確にし、大学の教育方針を表明したことで、高等学校進路指導担当の教員から他大学と比較してわかりやすいという良好な評価を受けている。広報もメルマガからLINEに移行、入学出願はインターネット出願へ完全移行など、現代の学生に合った形態に積極的に移行するなど、高等教育への計画的で幅広い丁寧な取り組みが定着してきている点が高く評価されている。</p> |
| 8 | 公立大学法人 富山県立大学 | <p>法人化以降理事長・学長のリーダーシップのもと責任ある意思決定を迅速に行える機動的な運営に努め、活気と魅力あふれる大学づくりに取り組んだ。コロナ対応も遠隔授業の実施、通信環境確保の支援、留学生支援などにより、学修機会の確保に努めたことを評価している。平成27年度から県内産業を支える人材確保と若者の地元定着に貢献するため学科改編を着実に進めており、令和5年の看護系大学院、保健師・助産師専攻科の設置に向けても着実に準備を進めていくことが求められる。</p> |
| 9 | 公立大学法人 奈良県立大学 | <p>5つの大項目すべてについて「中期目標の達成状況が概ね良好」であり、実績全体も概ね良好と評定された。「地域から学び、地域に貢献する」がモットーである本大学はフィールドワークを必修化、学びの質を向上させることを目的とした新カリキュラムの開始により目標値を大きく上回って多くの学生がフィールドワークを実践した。かねてより力を入れている出前講義、県民講座、研究会など地域に公開する講座を6年間で290回開講し計1万人以上が参加するなど、大学の資源を活用して県民の生涯学習機会を充実させるために貢献している点についても高く評価されている。</p> |

表3 法人評価委員会の活動状況について（令和3年12月1日現在）

各法人を担当する法人評価委員会について、その活動状況を整理した。

※ 委員会開催日については、当該公立大学法人の議事があった回のみを抜粋した。

「①」は（当該年度）「第1回」委員会を指す。

| No. | 法人評価委員会 (担当する法人) | 委員の所属等 ※委員長には下線を付した | 委員会開催日 (令和2年度) |
|-----|--|---|------------------------------|
| 1 | 青森市地方独立行政 法人評価委員会 (公立大学法人青森 公立大学) | <u>商工会議所会頭</u> 私立大学大学院研究科長 日本公認会計士協会東北会青森県会会員 株式会社取締役専務執行役員 公立大学事務局長 | ① 7月6日 ② 7月27日 |
| 2 | 公立大学法人 宮城大学評価委員会 (公立大学法人宮城 大学) | <u>公立大学法人理事長・学長</u> 商工会議所女性会副会長 有限会社代表取締役 公認会計士 私立大学副学長 国立大学教授 | ① 7月29日 ② 8月26日 |
| 3 | 山形県公立大学法人 評価委員会 (公立大学法人山形 県立保健医療大学) | <u>国立大学法人理事（兼）副学長</u> 一般社団法人山形県医師会副会長 国立大学法人医学部長 元高等学校校長 私立大学教授 株式会社専務取締役 医療法人社団病院管理栄養士 | 8月10日 ※書面審議 |
| 4 | 山形県公立大学法人 評価委員会 (山形県公立大学法人) | <u>国立大学法人理事（兼）副学長</u> 一般社団法人山形県医師会副会長 国立大学法人医学部長 元高等学校校長 私立大学教授 株式会社専務取締役 医療法人社団病院管理栄養士 | 8月10日 ※書面審議 |
| 5 | 新潟県公立大学法人 評価委員会 県立大学部会 (公立大学法人新潟 県立大学) | <u>私立大学教授</u> 私立大学副学長 公認会計士・税理士 国立大学大学院教授 株式会社常務取締役 | ① 7月14日 ② 8月19日 ③ 9月8日 |

| No. | 法人評価委員会 (担当する法人) | 委員の所属等 ※委員長には下線を付した | 委員会開催日 (令和2年度) |
|-----|--|---|--|
| 6 | 都留市公立大学法人 評価委員会 (公立大学法人都留 文科大学) | <u>監査法人監査委員</u> 公益財団法人専務理事 商工会会長 私立大学名誉教授 公認会計士事務所代表 | 7月9日～8月23日 (書面審議) |
| 7 | 三重県公立大学法人 評価委員会 (公立大学法人三重 県立看護大学) | <u>国立大学名誉教授</u> 公認会計士 株式会社 常勤監査役 株式会社 代表取締役副社長 私立大学監事 | ① 6月8日 ② 7月2日 ③ 8月3日 ④ 8月17日 |
| 8 | 富山県公立大学法人 評価委員会 (公立大学法人富山 県立大学) | <u>公益財団法人理事長</u> 私立大学院理工学研究科教授、国立大学名誉教授 株式会社代表取締役社長 税理士法人代表社員、公認会計士 一般社団法人会長、株式会社相談役 | ① 7月13日 ② 8月4日 ③ 10月28日 |
| 9 | 奈良県公立大学法人 奈良県立大学 評価委員会 (公立大学法人奈良 県立大学) | <u>ジャーナリスト、元奈良県人事委員会委員長</u> 奈良県事業承継・引継ぎ支援センター・経営者 保証コーディネーター 学校法人理事長・グループ総長 公認会計士・税理士 私立大学教授・県営水道事業懇談会座長 | ① 7月17日 ② 8月18日 ③ 1月25日～1月29日 ※書面開催 |

表4 次期の中期目標期間に向けた中期目標及び中期計画の変更等について

法人ごとに前期(平成27年4月1日～令和3年3月31日)と今期(令和3年4月1日～令和9年3月31日)との中期目標及び中期計画の内容等を比較し、変更点のうち主要なものを抜粋し示した。なお、「地域活性化」「地域貢献」については、平成27年度研究会報告書において今後大学が取り組むべき重要課題として指摘されたことを受け、別欄に示した。

| No. | 公立大学法人名 | 中期目標及び中期計画の変更等 | 「地域活性化」「地域貢献」に関する中期目標及び中期計画の変更等 |
|-----|---------------------------|--|---|
| 1 | 公立大学法人 青森公立大学 | ○中期目標及び計画項目の変更及び追加 ・「地域貢献に関する目標」を大項目に格上げし、右記のとおり変更。 ・「大学の教育研究等の質の向上に関する目標」のうち、「学生の受入に関する目標」を学士課程と博士課程に細分化し、新たな項目を設定。 | ○中期目標及び計画項目の変更 ・「地域連携の強化に関する目標」を「地域連携・広域連携の強化に関する目標」に変更。(「青森圏域連携中枢都市圏」の取組に関して、圏域内の市町村等と連携し、地域課題の解決や圏域の活性化等に取り組むこととし、項目を修正。) ・「情報提供に関する目標」を「地域還元・情報提供に関する目標」に変更。(大学が有する人的資源や教育研究成果等をはじめとした市民にとって有益な情報により、地域活性化が図られるよう項目を修正。) |
| 2 | 公立大学法人 宮城大学 | ○中期計画項目の再編 ・教育研究の質の向上に関する事項について、学修成果把握および教学IRの導入についての項目を追加。 ・学修支援に関する事項について、LGBTQ+への適切な支援及び倫理的態度の醸成についての項目を追加。 | ○中期目標及び計画項目の追加 ・感染症及び大規模災害対策への支援についての項目を追加。 ・今後の新たな災害に対応するための地域連携、研究成果還元のための計画について追加。 |
| 3 | 公立大学法人山形県立保健医療大学 | ○中期計画項目の追加 ・将来的な人材確保に向けて小中学生に魅力を伝える取組に関する項目を追加。 | ○中期計画項目の追加 ・地域貢献等に充てることを目的とした大学基金の新設に関する項目を追加。 ・SDGs実現に向けた取組に関する項目を追加。 |
| 4 | 山形県公立大学法人 (山形県立米沢栄養大学) | ○中期目標及び計画項目の追加 ・地域貢献に関する項目について、関係機関と連携した管理栄養士としての県内就職促進の項目を追加。 | ○中期目標及び計画項目の変更追加 ・地域理解の醸成に向けた、地域社会への参画の項目を追加。 ・県民への学びの機会の提供として、社会人の学び直しの促進を明確化。 |

| No. | 公立大学法人名 | 中期目標及び中期計画の変更等 | 「地域活性化」「地域貢献」に関する 中期目標及び中期計画の変更等 |
|-----|--------------------|---|---|
| 5 | 公立大学法人 新潟県立大学 | ○中期計画項目の変更・追加 ・教育課程に関する全学に共通する具体的方策に係る課題解決型の授業の取り組みについて、フィールドワーク等の形式から、アクティブラーニング等の手法を取り入れることに変更。また、学内での授業と関連付けて地域・社会等の実践の場で学習に取り組む科目を展開することを追加。 | ○中期目標項目の変更・追加 ・生涯学習プログラムの提供に関して県民の学び直しの機会の充実について明確化。 ・初等中等教育機関との連携推進についての項目を追加。 |
| 6 | 公立大学法人 都留文科大学 | ○中期目標項目の変更 ・「学部学科の再編及び拡大を視野に入れる」→「地域連携の一層の充実に取り組む」に変更 ○中期計画項目の変更 ・研究の質の向上のため、外部資金の獲得促進についての項目を追加。(数値目標) | ○中期目標項目の追加 ・「大学コンソーシアムつる」の推進についての取組を追加。 ○中期計画項目の追加 ・「生涯活躍のまち・つる」事業の大学連携施設整備に関する項目を追加。 |
| 7 | 公立大学法人 三重県立看護大学 | ○中期目標項目の変更 ・研究に関する項目について、外部研究資金採択率を34%以上→50%以上に変更。 ○中期目標項目の追加 ・大学運営に係る環境整備に関する目標を追加。 | ○中期目標項目の追加変更 ・高度通信技術等の導入などによる、高度化するものづくり産業や医療に対応できる人材の育成についての記述を追加。 ・生涯学習事業の実施など、県民向け講座の実施についての項目を追加。 |
| 8 | 公立大学法人 富山県立大学 | ○中期目標の追加 ・専門看護師など高度な看護人材の育成についての項目を追加。 ・デジタル化の進展に対応した人材の育成についての項目を追加。 ・男女共同参画の推進に関する項目を追加。 | ○中期目標項目等の追加 ・高速通信技術等の導入などによる高度化するものづくり産業や医療に対応できる人材の育成についての記述を追加。 ○中期計画項目の変更 ・受託研究件数 25 件→35 件 ・公開講座受講者数 320 人→830 人 |
| 9 | 公立大学法人 奈良県立大学 | ○中期目標項目の再編 ・「地域の経済・社会・行政等の分野で活躍する地域リーダーをつくる」ことをミッションに設定。 ・新たに設置する附属高校に関する目標を設定。 | ○中期目標項目の変更 ・地域貢献を地域連携に変更。 ○中期計画項目の追加 ・「地域のシンクタンクとしての機能充実」についての項目を追加。 ・1 期期間で設置した「地域創造研究センター」の活動を充実させ、「地域創造に関する研究の件数」に数値目標を設定。URA 配置の検討についても計画に追加。 |

表5-1 評価に係る積極的な取組みについて

法人評価に係る積極的な取組みに関する事項を、平成 27 年度研究会報告書で示した以下の 7 分類に従って整理した。

■ 研究会報告書における公立大学法人評価の積極的な取組み事例についての分類項目

- ① 教育研究、大学の活動に関する評価の簡素化 ※ここでは中期目標・計画の項目数の比較でその取組みを図った
- ② 認証評価と法人評価の棲み分け、連携（関連付け）
- ③ 法人の組織運営、教育研究活動等における評価結果の PDCA サイクルへの活用
- ④ 評価プロセスにおける設立団体・法人間のコミュニケーション（意見交換等）
- ⑤ 設立団体における公立大学政策への反映
- ⑥ 評価結果の財政措置への反映
- ⑦ その他

同報告書作成の際は、アンケート調査により各設立団体及び公立大学法人から積極的な取組みに関する情報を収集したが、表は評価報告書や Web ページ等から読み取れた範囲の情報に基づき作成した。

① 教育研究、大学の活動に関する評価の簡素化（中期目標・計画の項目数の比較）

| No. | 公立大学法人名 | 中期目標 | | | 中期計画 | | |
|-----|----------------------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|
| | | H27～R2 | R3～R8 | 増減 | H27～R2 | R3～R8 | 増減 |
| 1 | 公立大学法人 青森公立大学 | 3 8 | 3 9 | + 1 | 5 4 | 4 5 | - 9 |
| 2 | 公立大学法人 宮城大学 | 3 6 | 2 7 | - 9 | 1 4 2 | 4 9 | - 9 3 |
| 3 | 公立大学法人 山形県立保健医療大学 | 3 0 | 3 5 | + 5 | 7 5 | 9 6 | + 2 1 |
| 4 | 山形県公立 大学法人 | 3 0 | 3 0 | ± 0 | 8 2 | 6 2 | - 2 0 |
| 5 | 公立大学法人 新潟県立大学 | 5 5 | 5 7 | + 2 | 7 4 | 7 2 | - 2 |
| 6 | 公立大学法人 都留文科大学 | 6 2 | 4 1 | - 2 1 | 1 2 0 | 1 1 2 | - 8 |
| 7 | 公立大学法人 三重県立看護大学 | 4 7 | 3 9 | - 8 | 4 7 | 3 9 | - 8 |
| 8 | 公立大学法人 富山県立大学 | 4 1 | 4 8 | + 7 | 1 0 0 | 1 0 7 | + 7 |
| 9 | 公立大学法人 奈良県立大学 | 3 8 | 2 6 | - 1 2 | 1 2 2 | 4 5 | - 7 7 |

中期計画の項目数について、「予算、収支計画及び資金計画」「短期借入金の限度額」「重要な財産を譲渡し、又は担保に供しようとするときは、その計画」「剰余金の使途」「その他設立団体の規則で定める業務運営に関する事項」は含めない。

表5-2 評価に係る積極的な取組みについて

② 認証評価と法人評価の棲み分け、連携(関連付け)

③ 法人の組織運営、教育研究活動等における評価結果の PDCA サイクルへの活用

| No. | 公立大学法人名 | ②認証評価との連携（関連付け） | ③PDCA サイクルへの活用 (年度進捗を別年度に反映しているか) |
|-----|----------------------|---|--|
| 1 | 公立大学法人 青森公立大学 | 外部認証評価機関による評価において、学生支援及び社会連携・社会貢献の2項目が最上位の S 評定を受けたことは高く評価されている。 | 青森市地方独立行政法人評価委員会の評価結果を踏まえ、計画を十分に実施していない項目のフォローアップを行い、公表するとともに FD 研修を実施している。外部認証評価機関による評価において明らかになった課題の改善に向けた取組を継続している。 |
| 2 | 公立大学法人 宮城大学 | 平成 25 年度の大学認証評価で指摘された努力課題は、令和元年度の評価においてはその改善が確認された。令和元年度より関係部局の実務担当者から構成される「内部質保証実施委員会」を設置し、各種 PDCA サイクルの進捗管理を行っている点が評価されている。 | 大学院定員が未充足であり公立大学法人宮城大学評価委員会では C 評価としている。それを受け第 3 期中期計画では「令和 8 年度に充足率 100%」と指標に掲げた。達成のため、第 2 期期間中に設置した地方自治体派遣枠の活用のほか、大学院独自の広報活動を強化しながら、各研究科の教育内容を踏まえた入学選抜制度の見直しを図っていくとしている。 |
| 3 | 公立大学法人 山形県立保健医療大学 | - | 法人運営について PDCA サイクルによる自己点検・評価を行っている。自己点検・評価において課題や問題点が示された項目について、内部質保証会議で所管委員会の検討状況等を確認し、協議を行っている。 |

| No. | 公立大学法人名 | ②認証評価との連携（関連付け） | ③PDCA サイクルへの活用 (年度進捗を別年度に反映しているか) |
|-----|------------------|---|---|
| 4 | 山形県公立大学法人 | 公益財団法人大学基準協会を通じて令和2年度に開学後初めて受審。自己評価改善・SDFD委員会が中心になって、準備と申請を行った。書面審査とオンライン実地調査が行われ、適合していると認定された。 | 学生に良好な環境で質の高い教育を提供するため、学生が自由に意見を述べることのできる「意見箱」の設置や、学生の声アンケートを定期的に行った。その結果、大学施設の整備や奨学金制度のわかりやすい周知等学生の視点に立った改善の取組を進めた。学生から得られた意見にはすべて回答し、教育環境の改善に常に努めている。 |
| 5 | 公立大学法人 新潟県立大学 | 平成26年度に受審した大学基準協会による認証評価の結果を受け、指摘事項は全て改善した旨の報告がなされた。 | 法人評価委員会の評価結果を、教育研究評議会等を通じて学内で共有を図り、大学運営に反映させた。また、評価委員会から指摘された大学院の学生確保に関連して、留学生の受入を促進するため、JICA と覚書を締結した。 |
| 6 | 公立大学法人 都留文科大学 | 2020年度に受審している外部認証評価機関による大学認証評価の結果を踏まえ、都留市公立大学法人評価委員会により評価を行っている。 | 入学志願者数 5,000 名以上を数値目標とし、志願者獲得のため試験会場の新設や教員による高校訪問、オンライン個別相談会を行ったが、目標達成には至らなかった。今後は試験会場の見直し、入試方法の検討をしながら、志願者減少の原因を分析し、新たな取り組みをしていく必要があるとしている。 |

| No. | 公立大学法人名 | ②認証評価との連携（関連付け） | ③PDCA サイクルへの活用 (年度進捗を別年度に反映しているか) |
|-----|--------------------|--|---|
| 7 | 公立大学法人 三重県立看護大学 | 教育および研究の項目の評価については、令和元年度に受審した大学基準協会の評価を踏まえている。 | 令和元年に受審した外部評価では、「入学前の学習歴、学力水準、入学希望者に求める水準等の判定方法については十分に示しているとは言えない」と評価されたが、高等学校で身に着けるべきことの視点をもった AP に改正した。それに伴い選抜方法の新設や入試に関する情報を多様な機会を通じて積極的に提供し、高等学校と密に連携している。 |
| 8 | 公立大学法人 富山県立大学 | 平成 28 年度に受審した大学改革・学位授与機構の認証評価を踏まえている。 | 認証評価機関による評価結果において大学院博士後期課程の入学定員充足率が低いとされたが、専攻のありかたを見直し、前期課程も含めた大学院工学研究科の再編手続きをおこなった。 |
| 9 | 公立大学法人 奈良県立大学 | 平成 29 年度に大学機関別認証評価を受審している。この結果は中期目標期間における主な取り組み内容として反映されている。 | 認証評価で明らかになった課題に、これまで対応してきている。また、法人評価委員会の意見も年度計画等に反映させ、法人・大学運営に取り組んでいる。 |

表5-3 評価に係る積極的な取組みについて

④ 評価プロセスにおける設立団体・法人間のコミュニケーション(意見交換等)

⑤ 設立団体における公立大学政策への反映 / ⑥ 評価結果の財政措置への反映

| No. | 公立大学法人名 | ④団体と法人のコミュニケーション 「法人構成員(執行部以外の大学教職員)の評価委員会への陪席」や「評価委員会による法人の視察」等) | ⑤公立大学政策への反映 ※ここでは評価委員会における当該設立団体の総合戦略等への言及の有無で判断した | ⑥財政措置への反映 |
|-----|------------------|--|---|-----------|
| 1 | 公立大学法人 青森公立大学 | 評価委員会は、評価の実施に当たり、法人の中期計画に定めた事項ごとにその実績等を明らかにした業務実績報告書及び法人への聴取等に基づき調査・分析を行った。 評価委員会には、大学の理事長、学長、事務局長及び複数の職員並びに設立団体の職員が出席している。 | キャリアセンターに地域企業や行政、関連機関・団体との連携強化のために企業連携推進員を配置。年間約200の企業・団体を訪問し、正確な企業情報収集と学生へのフィードバックを実施するなど、地元団体と連携した就職支援体制を構築した。ほかにも組織面・教育面ともに産官学金連携で青森市が抱える課題解決に向けた取組を推進している。 | — |
| 2 | 公立大学法人 宮城大学 | 法人評価委員会には、理事長・学長、副理事長、理事、副学長のほか12名の教職員が参加している。 | 市町村との連携協定の数値目標を上回って達成し、企業や自治体が抱える課題をテーマに公開講座を開催する等地域との連携体制を充実させた。 また、文科省の補助金により平成23年度から27年度まで南三陸町におけるコミュニティ復興支援のためのプロジェクトを展開。復興に資する研究を行う教員の研究費の確保、災害看護プログラムの実施等継続的な復興支援活動を全学的に取り組んでいる。 | — |

| No. | 公立大学法人名 | ④団体と法人のコミュニケーション 「法人構成員（執行部以外の大学教職員）の評価委員会への陪席」や「評価委員会による法人の視察」等) | ⑤公立大学政策への反映 ※ここでは評価委員会における当該設立団体の総合戦略等への言及の有無で判断した | ⑥財政措置への反映 |
|-----|----------------------|---|--|-----------|
| 3 | 公立大学法人 山形県立保健医療大学 | 評価委員会は、法人から提出された中期目標期間業務実績報告書をもとに、法人から聴取等を行う。(今年は書面審議) | 事務職員について、設立団体派遣職員から法人採用職員への計画的な切り替えを図った。法人の特性に合った専門性、継続性に配慮し、27年度に1名、29年度に2名、31年度に1名採用した。 | — |
| 4 | 山形県公立 大学法人 | 評価委員会は、法人から提出された中期目標期間業務実績報告書をもとに、法人から聴取等を行うことにより、業務実績について調査分析を行う。 (今年は書面審議) | 栄養や健康に関する相談対応や連携事業実施の機会等を活用し、積極的に行政機関と情報交換を行うことで、地域課題の把握に努めた。また、栄養と健康に関する専門家の研究機関として、行政・医療機関などと連携し、食の環境整備や栄養指導を実施した。 | — |
| 5 | 公立大学法人 新潟県立大学 | 法人から提出された書類及び、評価委員会において法人へのヒアリングに基づき評価を行った。 | COC+事業への参画を通じ、地方自治体や企業、他大学との連携を図るとともに、「インターンシップマッチングフェア」への学生の参加を促し、地元企業を知る機会を設け、地域を支える人材の養成の基礎づくりを行った。また、「インターンシップ・地域活動フォーラム」において、学生・教員が企業・地域・自治体に自身の活動発表をするなどして、県内インターンシップ・地域活動の拡大・改善に貢献した。 | — |

| No. | 公立大学法人名 | ④団体と法人のコミュニケーション 「法人構成員（執行部以外の大学教職員）の評価委員会への陪席」や「評価委員会による法人の視察」等) | ⑤公立大学政策への反映 ※ここでは評価委員会における当該設立団体の総合戦略等への言及の有無で判断した | ⑥財政措置への反映 |
|-----|--------------------|--|--|-----------|
| 6 | 公立大学法人 都留文科大学 | 法人から提出された書類及び法人関係者へのヒアリングに基づき評価を行った。 法人評価委員会には、執行部（理事長、学長、副学長、事務局長）ほか、7名の各課長及び課長補佐が陪席することとなっているが、今年は書面審議。 | 都留市が展開する「生涯活躍のまち・つる」との連携を進めるため、社会人の受入れ促進に資する市民講座等事業を実施している。所掌している地域交流研究センターでは、大学の特色を生かしたイベント等を実施しているが、これからは多くの市民が参加したくなるような独自のプログラム作りを検討していく。 | — |
| 7 | 公立大学法人 三重県立看護大学 | 法人から提出された書類に基づき評価している。また、評価委員会が評価結果を決定する際には、評価案を法人に示すとともに、それに対する法人からの意見申し出の機会を設けている。 | 設置団体から「法人化制度を十分に活用し、自主性・自律性を十分発揮した大学運営」を強く求められている。今期、組織運営体制を透明化するのに重要な委員会を立ち上げスタートした。また、ここ数年来の法人評価委員会の提言から、内部監査機能の推進を取り組みに掲げポストを新設し、理事長直轄として独立性を強めるなど、中長期的に監査計画を策定し、自律的な運営を推進している。 | |

| No. | 公立大学法人名 | ④団体と法人のコミュニケーション 「法人構成員（執行部以外の大学教職員）の評価委員会への陪席」や「評価委員会による法人の視察」等) | ⑤公立大学政策への反映 ※ここでは評価委員会における当該設立団体の総合戦略等への言及の有無で判断した | ⑥財政措置への反映 |
|-----|------------------|---|--|-----------|
| 8 | 公立大学法人 富山県立大学 | 法人の自己点検・評価と年度評価の結果を踏まえ、総合評価を行う。 評価結果には法人からの意見申し出の機会を設けている。 法人評価委員会には大学側からも陪席している。 | 県内企業への就職活動を支援する専任の県内就職定着促進員をキャリアセンターに配置し、企業の人材ニーズ把握や採用を促進するために県内企業を訪問する等、卒業生の県内就職定着の促進に取り組んだ。 学部新設・学科拡充も含め、県内で若者が定着するための政策に取り組んでいる。 | |
| 9 | 公立大学法人 奈良県立大学 | 法人が作成する中期目標期間における業務実績報告書に基づき評価を行う。 | 出前講義、県民講座、奈良県立大学シニアカレッジなどを実施し、いずれも目標数値を上回る参加者がある。継続的に実施していることで開催の質の向上が図れるだけでなく、学びとして還元されている。県内の市町村・地域団体・企業・NPO等との協働プロジェクトをすすめ、研究推進と地域貢献とのマッチングを強化するため、地域創造研究センターを開設した。 | |

表5-4 評価に係る積極的な取組みについて

⑦ その他

| No. | 公立大学法人名 | ⑦その他 |
|-----|----------------------|--|
| 1 | 公立大学法人 青森公立大学 | GPA に基づく成績評価を徹底し、成績優秀者に対する表彰及び成績不振者に対する面談を実施するなど、個別指導を充実している。特に一年時春学期において成績不振とならないよう、教員と事務局が連携し、連絡指導体制の強化を進めている。文部科学省が平成 30 年 1 月～2 月にかけて行った「国内大学の GPA の算定及び活用に係る実態の把握に関する調査研究」においては、調査対象の国内 757 大学のうち、特に成果を挙げている 7 大学に公立大学で唯一取り上げられ、厳格な成績評価システムが好事例として取り上げられる等、学外においても認められている。ほかにも、平成 30 年度に受審した大学基準協会による認証評価ではキャリアセンターを中心とした教職協働で実施している地元密着型キャリア支援の活動が高く評価され、「学生支援」の項目で最上位の S 評定を得ている。 |
| 2 | 公立大学法人 宮城大学 | この 6 年間に学群制が導入されるなど大きな大学組織改編を実施。アドミッションセンター、カリキュラムセンター、スチューデントサービスセンター、キャリアインターンシップセンターを設置し、一層の教育マネジメント強化体制を整備した。取組の具体例として、支援が必要な学生情報を集約しながら各部署で支援を行い、6 年間を通じて休学率 2% 以内・退学率 1% 以内という目標値をクリアしている。また、戦略的な外部資金獲得と地域未来研究及び共創を推進する新組織「研究推進・地域未来共創センター」設置や、URA と地域連携コーディネーターを含めた研究促進・地域連携マネジメント機能強化のための準備をしている。 |
| 3 | 公立大学法人 山形県立保健医療大学 | 文部科学省の課題解決型高度医療人材養成プログラム採択事業の一環として、「相互理解連携論」「ジェネラリズム看護論」を開講するとともに、既存の科目において地元医療福祉の内容を強化した。教育の改善に係る取り組みとしては、学生の教育情報を「見える化」するため、入学生の成績評点法について「仮 GPA」を算出する手法を開発し全教職員に周知するなど、客観的な評価指標をもとに学生一人一人に応じたきめ細やかな指導を行った。 |
| 4 | 山形県公立 大学法人 | 管理栄養士国家試験に向けて学内に常設委員会を設置し、全学的な対策検討と支援を実施することで、開学以来合格率平均は 94.8% となっている。学生の就職意識向上を目指した外部講師による講演会の開催、管理栄養士として豊富な経験を有するエンプロイメントアドバイザーによる個別相談、各種ガイダンスの実施、行政機関や福祉施設、企業への積極的な働きかけ等により、就職率 100% を達成している点を高く評価している。 |
| 5 | 公立大学法人 新潟県立大学 | 国際交流においては、海外協定締結校を増やし、学生が留学しやすい環境を整備した。留学生の受け入れ・派遣数はコロナウィルス感染症の影響を受けた令和 2 年を除き、目標値を上回っている。県民の生涯学習の場として公開講座などを開催し、地域への知の還元に積極的に努めており、聴講者数、教員の参画数ともに毎年度目標値を大きく上回っている。 |

| No. | 公立大学法人名 | ⑦その他 |
|-----|--------------------|---|
| 6 | 公立大学法人 都留文科大学 | 都留市における地域教育の大きな特色となっている SAT（学生アシスタントティーチャー）事業（市内小中学校に大学生を配置し、児童へのきめ細やかな指導の充実と大学における教師教育発展を図ることを目的とした事業）は、教員を目指す学生にとって教育現場を体験できる貴重な仕組みとなっている。市内小中学校と連携しながら委員会を開催し、質の向上に努めた。派遣学生のさらなる教育力向上やカリキュラム内容の深化について課題としながらこの取り組みを推進していくとしている。 |
| 7 | 公立大学法人 三重県立看護大学 | 研究の実用化を目指した体制の強化に取り組んでいる。この期間、3件の特許に関する取り組みを進めている。 ①平成 27 年度には大学で初めて「心肺蘇生用足趾支持台」について特許出願を行い、令和元年に特許権を取得。実用化に向けて民間事業者との取り組みを進めている。 ②平成 31 年には「四肢洗浄用容器」の特許出願を行った。 ③令和 2 年には「装着型シミュレータ」の特許出願を行った。 平成 30 年度からは独立行政法人工業所有権情報・研修館（INPIT）のプログラムに採択され、産学連携知的財産アドバイザーの支援を受けながら推進するだけでなく、「特許に係る権利承継等の判断に係る指針」の策定など、規程関係も整理している。 |
| 8 | 公立大学法人 富山県立大学 | 富山県内産業を支える人材の供給と若者の定着に一層貢献するため、工学部の学科の新設・拡充を積極的に進めた。また、医療機関等のニーズに応じて県内外の高校生の進学先を県内に確保し、若者や女性の県内定着を図るため、看護学部を開設した。結果この期間で入学定員を 230 名から 2 倍の 460 名に大幅拡充した。研究の面においても、工学と新設された看護学の融合による特色ある共同研究の実施など、積極的な研究交流を図っている。 |
| 9 | 公立大学法人 奈良県立大学 | 奈良を題材とした科目の開講や、フィールドワークの全学的な実践について、奈良県立大学における教育の特徴のひとつとして高く評価された。研究については、科学研究費補助金の採択者へのインセンティブ付与や、共同研究員制度の導入など、研究支援を実施した。さらに、研究成果のデータベース化による情報発信や、県民講座やシンポジウム等の開催により、地域に還元できる取組を継続的に行っている。国際交流の面では、留学支援の充実がすすみ、留学生の受け入れ・派遣数や海外フィールドワークの参加学生数が目標値を大きく上回る達成状況となった。 |

表6 令和3年度に実施された中期目標期間見込評価の状況について

○ 項目別評価・全体評価の状況

(5段階で評価を実施している法人)

| No. | 公立大学法人名 | 項目別評価の評点別内訳 | | | | | | 全体評価 (記述式評価) |
|-----|--------------|-------------|--------------|-------------|---|---|----|----------------------------|
| | | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 合計 | |
| 2 | 東京都公立大学法人 | 2 (8%) | 6 (23%) | 18 (70%) | 0 | 0 | 26 | 中期目標の達成に向けて、着実な業務の達成状況にある。 |
| 6 | 公立大学法人高崎経済大学 | 0 | 6 (86%) | 1 (14%) | 0 | 0 | 7 | 中期目標・計画の達成に向けて順調な進捗状況にある。 |
| 7 | 石川県公立大学法人 | 0 | 6 (100%) | 0 | 0 | 0 | 6 | 達成状況について、良好であると認められる。 |
| 8 | 高知県公立大学法人 | 0 | 10 (100%) | 0 | 0 | 0 | 10 | 中期目標を達成する見込みであると評価できる。 |

(4段階で評価を実施している法人)

| No. | 公立大学法人名 | 項目別評価の評点別内訳 | | | | | 全体評価 (記述式評価) |
|-----|----------------|-------------|--------------|-----------|---|-----|--------------------------|
| | | 4 | 3 | 2 | 1 | 合計 | |
| 1 | 公立大学法人岩手県立大学 | 26 (74%) | 9 (26%) | 0 | 0 | 35 | 一定の成果を挙げていると認められる。 |
| 3 | 公立大学法人横浜市立大学 | | | | | 6 | 概ね順調な進捗状況である。 |
| 4 | 公立大学法人北九州市立大学 | 8 (12%) | 60 (87%) | 1 (1%) | 0 | 69 | 全分野で特色を伸ばす取組が着実に進められている。 |
| 5 | 長崎県公立大学法人 | 4 (13%) | 24 (80%) | 2 (7%) | 0 | 30 | 達成状況はおおむね良好であると認められる。 |
| 9 | 公立大学法人長野大学 | 11 (8%) | 122 (90%) | 3 (2%) | 0 | 136 | 達成状況は概ね良好となる見込みである。 |
| 10 | 公立大学法人宮崎県立看護大学 | 3 (60%) | 2 (40%) | 0 | 0 | 5 | 業務実績は概ね順調に進捗していると認められる。 |

※ 項目別評価の評点別内訳について、どの場合も、達成度のネガティブな評価は1・2段階で、ポジティブな評価は残りの3・4または3・4・5段階となっていた。

※ 公立大学法人岩手県立大学については、盛岡短期大学部と宮古短期大学部課程に係る評価項目を除く。

※ 東京都公立大学法人については、本レポートの特性から東京都立産業技術高等専門学校の評価を除き、東京都立大学、東京都立産業技術大学院大学の評価と、この2校が関わる法人運営全般に関する評価項目について教えた。

※ 公立大学法人横浜市立大学は、見込評価では記述評価としている。なお、6項目すべて「中期目標・中期計画の達成に向けて、順調に進んでいると認められる。」

※ 項目別評価の項目数は、最小単位と考えられる評価項目において計数した。

※ 割合は()内にパーセンテージで示し、小数点以下第一位を四捨五入した。なお、四捨五入の関係で割合の合計が100%にならないことがある。

○ 見込評価に関する取扱等

| No. | 公立大学法人名 | 取扱等 |
|-----|--------------------|--|
| 1 | 公立大学法人 岩手県立大学 | 全体として、いわて創造人材を育成する教育、新たな価値を創造する研究、地域の「知の拠点」としての地域貢献の取組が順調に進んでおり、様々な改革・工夫により効率的・機動的に大学運営が行われていると判断され、中期目標・中期計画の達成に向けて一定の成果を挙げていると認められる。 |
| 2 | 東京都公立大学 法人 | 社会経済の変化を捉えながら、各大学の特色や個性を活かして第三期中期計画に掲げた取組を着実に進めており、第三期中期目標期間の終了時には目標を達成することが見込まれる。 |
| 3 | 公立大学法人 横浜市立大学 | 全体的な評価としては、大学の教育研究等の質向上への取組、附属2病院に関する目標達成への取組、法人経営に関する取組の各分野において着実な成果が見られ、おおむね順調な進捗状況と評価しており、環境変化に伴ういくつかの想定外の状況に対する積極的な対応も評価したい。 |
| 4 | 公立大学法人 北九州市立大学 | 全分野で大学の特色を伸ばす取組が着実に進められている。学長のリーダーシップの下、教育研究組織と事務組織の連携をスムーズにし、財務的な経営環境を向上させ、着実に進んでいる。 |
| 5 | 長崎県公立大学 法人 | 中期計画の個々の取組において、28 事項（93.3%）着実に成果をあげており中期計画を十分に達成できる見込みである。全学部で長崎県の地域特性を活かしたプログラムや、教学アセスメントの具体化に向けて積極的に取り組んでいる点が評価されている。 |
| 6 | 公立大学法人 高崎経済大学 | 海外提携校や経済学部国際学科の学生を中心とした海外派遣者を順調に増やすなど、取組を着実に進めてきていたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、事業の見直しや変更が迫られることとなった。そのような中でも、理事長及び学長のリーダーシップの下、速やかで柔軟な対応で事業計画の推進に努めてきたと認められ、中期目標の達成に向けて順調な進捗状況にあると評価している。 |
| 7 | 石川県公立大学 法人 | 「大学教育機能の強化」「地域連携・地域貢献機能の強化」「ガバナンス機能の強化」を3つの柱に掲げ、教育研究等の機能の改善に向けて重点項目の見直しを行い、一層の改革を進めることとしており、この第2期中期目標期間の終了時に見込まれる中期目標の達成状況について、良好であると認められる。 |
| 8 | 高知県公立大学 法人 | 各大学とも学長のリーダーシップのもと、定員を上回る入学者、高い就職率、科研費の新規採択率等、様々な指標においても、十分な実績を残しており、総じて中期計画に定めた事項を着実に実施していると判断され、中期目標を達成する見込みであると評価できる。 |
| 9 | 公立大学法人 長野大学 | 開学した平成29年度は第1期中期目標の達成にやや遅れている点も認められたが、毎年の指摘事項等に対して、大学全体として熱心に取り組まれ、いまだ課題がありつつも、着実な取組が実施されており、その業務実績は全体として評価できる。中期目標の達成状況は概ね良好となる見込みである。 |
| 10 | 公立大学法人 宮崎県立看護大学 | 就職先の医療機関へ卒業生の能力に関する満足度調査や、DPに基づく到達状況・教育の満足度に関する評価を実施し、教育目標等の見直しやカリキュラム検討へ繋げている。ほか、多くの項目で概ね順調に実施できていることから、第1期中期目標期間終了時に見込まれる業務実績は概ね順調に進捗していると認められる。 |

表7 公立大学法人一覧

| | |
|-------------|--|
| 平成16年度 法人設立 | |
| 1 | 公立大学法人国際教養大学 |
| 平成17年度 法人設立 | |
| 2 | 公立大学法人岩手県立大学 (岩手県立大学) (岩手県立大学盛岡短期大学部) (岩手県立大学宮古短期大学部) |
| | 東京都公立大学法人 (東京都立大学)(東京都立産業技術大学院大学)(東京都立産業技術高等専門学校) |
| | 公立大学法人横浜市立大学 |
| 5 | 公立大学法人北九州市立大学 |
| 6 | 長崎県公立大学法人 |
| 平成18年度 法人設立 | |
| 7 | 公立大学法人札幌市立大学 |
| 8 | 公立大学法人秋田県立大学 |
| 9 | 公立大学法人福島県立医科大学 |
| 10 | 公立大学法人会津大学 (会津大学)(会津大学短期大学部) |
| 11 | 公立大学法人名古屋市立大学 |
| 12 | 公立大学法人滋賀県立大学 |
| 13 | 公立大学法人和歌山県立医科大学 |
| 14 | 公立大学法人山口県立大学 |
| 15 | 公立大学法人九州歯科大学 |
| 16 | 公立大学法人福岡女子大学 |
| 17 | 公立大学法人福岡県立大学 |
| 18 | 公立大学法人熊本県立大学 |
| 19 | 公立大学法人大分県立看護科学大学 |
| 20 | 公立大学法人大分県立芸術文化短期大学 |
| 平成19年度 法人設立 | |
| 21 | 北海道公立大学法人札幌医科大学 |
| 22 | 公立大学法人福井県立大学 |
| 23 | 静岡県公立大学法人 (静岡県立大学) (静岡県立大学短期大学部) |
| | 愛知県公立大学法人 (愛知県立大学)(愛知県立芸術大学) |
| 25 | 公立大学法人神戸市外国語大学 |
| 26 | 公立大学法人奈良県立医科大学 |
| 27 | 公立大学法人島根県立大学 (島根県立大学) (島根県立大学短期大学部) |
| | 公立大学法人岡山県立大学 |
| 29 | 広島県公立大学法人 (県立広島大学)(観啓大学) |
| 30 | 公立大学法人下関市立大学 |
| 31 | 公立大学法人宮崎公立大学 |
| 平成20年度 法人設立 | |
| 32 | 公立大学法人公立はこだて未来大学 |
| 33 | 公立大学法人青森県立保健大学 |
| 34 | 京都府公立大学法人 (京都府立大学)(京都府立医科大学) |
| 35 | 公立大学法人新見公立大学 (新見公立大学)(新見公立短期大学) |
| 平成21年度 法人設立 | |
| 36 | 公立大学法人青森公立大学 |
| 37 | 公立大学法人宮城大学 |
| 38 | 公立大学法人山形県立保健医療大学 |
| 39 | 山形県公立大学法人 (山形県立米沢栄養大学) (山形県立米沢女子短期大学) |
| | 公立大学法人新潟県立大学 |
| 41 | 公立大学法人都留文科大学 |

| | |
|-------------|--|
| 平成22年度 法人設立 | |
| 42 | 公立大学法人三重県立看護大学 |
| 平成22年度 法人設立 | |
| 43 | 公立大学法人埼玉県立大学 |
| 44 | 公立大学法人山梨県立大学 |
| 45 | 公立大学法人金沢美術工芸大学 |
| 46 | 公立大学法人岐阜県立看護大学 |
| 47 | 公立大学法人静岡文化芸術大学 |
| 48 | 公立大学法人広島市立大学 |
| 49 | 公立大学法人愛媛県立医療技術大学 |
| 50 | 公立大学法人名桜大学 |
| 平成23年度 法人設立 | |
| 51 | 高知県公立大学法人 (高知県立大学)(高知工科大学) (高知短期大学) |
| | 公立大学法人高崎経済大学 |
| 53 | 石川県公立大学法人 (石川県立看護大学)(石川県立大学) |
| 平成24年度 法人設立 | |
| 54 | 公立大学法人京都市立芸術大学 |
| 55 | 公立大学法人公立鳥取環境大学 |
| 56 | 公立大学法人尾道市立大学 |
| 平成25年度 法人設立 | |
| 57 | 公立大学法人秋田公立美術大学 |
| 58 | 公立大学法人前橋工科大学 |
| 59 | 公立大学法人新潟県立看護大学 |
| 60 | 兵庫県公立大学法人 (兵庫県立大学)(芸術文化観光専門職大学) |
| | 公立大学法人長岡造形大学 |
| 62 | 公立大学法人敦賀市立看護大学 |
| 平成27年度 法人設立 | |
| 63 | 公立大学法人富山県立大学 |
| 64 | 公立大学法人奈良県立大学 |
| 平成28年度 法人設立 | |
| 65 | 公立大学法人福知山公立大学 |
| 66 | 公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学 |
| 平成29年度 法人設立 | |
| 67 | 公立大学法人宮崎県立看護大学 |
| 68 | 公立大学法人長野大学 |
| 平成30年度 法人設立 | |
| 69 | 群馬県公立大学法人 (群馬県立県民健康科学大学) (群馬県立女子大学) |
| | 公立大学法人神奈川県立保健福祉大学 |
| 71 | 公立大学法人長野県立大学 |
| 72 | 公立大学法人公立諏訪東京理科大学 |
| 73 | 公立大学法人公立小松大学 |
| 令和元年度 法人設立 | |
| 74 | 公立大学法人公立千歳科学技術大学 |
| 75 | 公立大学法人大阪 (大阪府立大学)(大阪市立大学) (大阪府立大学工業高等専門学校) |
| | 公立大学法人神戸市看護大学 |
| 令和2年度 法人設立 | |
| 77 | 公立大学法人三条市立大学 |
| 78 | 公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学 |

※短期大学のみを設置する法人を含む。
 ※法人が複数の大学等を設置する場合は()内にその名称を示した。
 ※現存する法人・大学のみを掲載した。

参考資料

表1 令和3年度に中期目標期間評価が行われた公立大学法人の概要
それぞれの大学及び設置者のホームページ等を参照した。

表2-1 中期目標期間評価の項目別評価・全体評価について
それぞれの評価委員会が作成した評価結果を参照した。

表2-2 中期目標期間評価結果の概要

それぞれの評価委員会が作成した業務実績評価書を参照した。以下が該当ページ。

- 1 公立大学法人青森公立大学
 - Ⅱ 全体評価 (p. 3)
- 2 公立大学法人宮城大学
 - Ⅲ 全体評価 (p. 15、16)
- 3 公立大学法人山形県立保健医療大学
 - 6 評価結果 (1) 全体評価 (p. 6)
- 4 山形県公立大学法人 (山形県立米沢栄養大学)
 - 6 評価結果 (1) 全体評価 (p. 6)
- 5 公立大学法人新潟県立大学
 - Ⅲ 評価結果 1 全体評価 (p. 3)
- 6 公立大学法人都留文科大学
 - Ⅶ 評価の結果 1 総合的な評定 (p. 3)
 - Ⅶ 評価の結果 2 評価概要 (1) 全体的な状況 (p. 3～5)
- 7 公立大学法人三重県立看護大学
 - 1 全体評価 (p. 3～5)
- 8 公立大学法人富山県立大学
 - I 全体評価 (p. 1～3)
- 9 公立大学法人奈良県立大学
 - 全体評価 (p. 2)
 - 第1期中期目標期間の業務の実績評価のうち、注目される取り組み (p. 3、4)

表3 法人評価委員会の活動状況について（令和3年12月1日現在）

それぞれの評価委員会が作成した業務実績評価書を参照した。

- 1 公立大学法人青森公立大学
 - I 評価の基本的な考え方等 3 青森市地方独立行政法人評価委員会委員（p. 2）
- 2 公立大学法人宮城大学
 - 別紙 公立大学法人宮城大学評価委員会委員名簿
(<https://www.pref.miyagi.jp/site/myu/hyokaiinkai.html>)
- 3 公立大学法人山形県立保健医療大学
 - 4 評価の趣旨及び評価者（2）評価委員会（p. 2）
- 4 山形県公立大学法人（山形県立米沢栄養大学）
 - 4 評価の趣旨及び評価者（2）評価委員会（p. 2）
- 5 公立大学法人新潟県立大学
 - 新潟県公立大学法人評価委員会県立大学部会委員一覧（p. 17）
- 6 公立大学法人都留文科大学
 - IV 評価者（評価委員会委員名簿）（p. 1）
- 7 公立大学法人三重県立看護大学
 - 三重県公立大学法人評価委員会名簿（p. 46）
- 8 公立大学法人富山県立大学
 - 令和3年度第1回富山県公立大学法人評価委員会概要（令和3年7月13日）議事録
(https://www.pref.toyama.jp/1119/r3_hyokaiinkaigaiyou1.html)
- 9 公立大学法人奈良県立大学
 - 奈良県公立大学法人奈良県立大学評価委員会委員名簿（p. 15）

表4 次期の中期目標期間に向けた中期目標及び中期計画の変更等について

それぞれの設立団体の長が定める法人の中期目標・中期計画を参照した。

- 1 公立大学法人青森公立大学
 - 第3期中期目標 第3 地域貢献に関する目標（p. 3）
 - 第3期中期計画 第3 地域貢献に関する目標を達成するための措置（p. 5）
- 2 公立大学法人宮城大学
 - 第3期中期目標 第3 1（4）感染症及び大規模災害対策への支援（p. 4）
 - 第3期中期計画 第1（2）教育の内容等（p. 2）
 - 第3期中期計画 第1（4）学生への支援（p. 3）

- 3 公立大学法人山形県立保健医療大学
 - 第3期中期計画 (4) 学生の受入れ (p. 4)
 - 第3期中期計画 第4 (3) 大学基金造成の検討 (p. 10)
 - 第3期中期計画 第6 4 SDGs (持続可能な開発目標) への取組 (p. 13)
- 4 山形県公立大学法人 (山形県立米沢栄養大学)
 - 第3期中期目標 第2 3 地域貢献に関する目標 (p. 3)
 - 第3期中期計画 第2 3 地域貢献に関する目標を達成するための措置 (p. 3～4)
- 5 公立大学法人新潟県立大学
 - 第3期中期目標 3 地域貢献・国際化に関する目標 (p. 6)
 - 第3期中期計画 第1 (1) ②教育課程に関する具体的方策 (p. 1)
- 6 公立大学法人都留文科大学
 - 第3期中期目標 II 中期目標達成に向けた取組方針 (p. 4)
 - 第3期中期目標 VI 1 (1) 「教育首都つる」推進に関する目標 (p. 5)
 - 第3期中期計画 V (2) ② (p. 5)
 - 第3期中期計画 IV 1 (1) (p. 6)
- 7 公立大学法人三重県立看護大学
 - 第3期中期目標 II の2 (p. 4)
 - 第3期中期目標 IV 大学運営に係る環境整備に関する目標 (p. 6)
 - 第3期中期目標 III 社会・地域貢献に関する目標 (p. 5)
- 8 公立大学法人富山県立大学
 - 第2期中期計画 第3 (2) 地域との連携 (p. 10)
 - 第2期中期目標 第1 の2 の3 (5) デジタル化の進展 (p. 4)
 - 第2期中期目標 第2 の2 (3) 男女共同参画の推進 (p. 5)
 - 第2期中期目標 第1 の3 (4) 専門看護師の育成 (p. 4)
- 9 公立大学法人奈良県立大学
 - 第2期中期計画 III 地域連携の価値目標2 (p. 8～9)
 - 第2期中期目標 第2 基本的な考え方 (p. 2)

表5-1 評価に係る積極的な取組みについて

それぞれの設立団体の長が作成した中期目標・計画を参照し、表を作成した。

表5-2 評価に係る積極的な取組みについて

それぞれの法人が作成した業務実績報告書及び評価委員会が作成した業務実績評価書等を参照した。

- 1 公立大学法人青森公立大学
業務実績評価書 II全体評価 1 総評 (p. 3)
- 2 公立大学法人宮城大学
業務実績評価書 第5 自己点検・評価 (p. 11)
業務実績評価書 第1 1 ロ大学院課程 (p. 2)
- 3 公立大学法人山形県立保健医療大学
業務実績評価書 第5 自己点検、評価及び情報の提供に関する目標 (p. 9)
- 4 山形県公立大学法人(山形県立米沢栄養大学)
業務実績評価書 第5 自己点検、評価及び情報の提供に関する目標 (p. 10、p. 44)
業務実績評価書 第2 期中期目標(2) 教育実施体制の充実 (p. 20、21)
- 5 公立大学法人新潟県立大学
業務実績評価書 III評価結果 2大項目別評価 (6) 自己点検・評価 (p. 12)
業務実績報告書 2 項目別の状況 48
- 6 公立大学法人都留文科大学
業務実績報告書 3 中期計画項目ごとの達成状況
業務実績評価書 VI評価方法の概要5 (p. 2) a(AP) (p. 18)
- 7 公立大学法人三重県立看護大学
業務実績評価書 はじめに (p. 1)
業務実績評価書 2 項目別評価 (p. 9)
- 8 公立大学法人富山県立大学
業務実績評価書 6 自己点検評価及び情報の提供に関する目標 (p. 10)
- 9 公立大学法人奈良県立大学
業務実績評価書 【法人の自己点検・評価及び情報公開の推進】(p. 14)
業務実績評価書 2 第1 期中期目標期間の業務の注目される取組 (p. 3)

表5-3 評価に係る積極的な取組みについて

それぞれの法人が作成した業務実績報告書及び評価委員会が作成した業務実績評価書等を参照した。

- 1 公立大学法人青森公立大学
業務実績報告書 第2の1教育に関する目標を達成するための措置 (p. 19)
業務実績報告書 第2の2研究に関する目標を達成するための措置 (p. 25, 27)
青森市ホームページ 第1回青森市地方独立行政法人評価委員会 (7月6日開催)
(<https://www.city.aomori.aomori.jp/kikakuhousei/hyoukaiinnkai/r3dailkai.html>)
- 2 公立大学法人宮城大学
宮城県ホームページ 第1回評価委員会会議録 (令和3年7月29日)
(<https://www.pref.miyagi.jp/documents/30965/870499.pdf>)
業務実績評価書 第2の3 (p. 8)
- 3 公立大学法人山形県立保健医療大学
業務実績評価書 第3業務運営の改善及び効率化に関する措置 (p. 30)
- 4 山形県公立大学法人 (山形県立米沢栄養大学)
業務実績評価書 2研究に関する目標を達成するための措置 (p. 33)
業務実績評価書 3地域貢献に関する目標を達成するための措置 (p. 37)
- 5 公立大学法人新潟県立大学
新潟県ホームページ 令和3年度公立大学法人評価委員会県立大学部会開催結果
(<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/daigaku/3100000000.html>)
業務実績報告書 2項目別状況 43
- 6 公立大学法人都留文科大学
都留市ホームページ 法人評価委員会会議録
(<https://www.city.tsuru.yamanashi.jp/material/files/group/3/R3kaigiroku.pdf>)
業務実績報告書第3 地域貢献に関する事項 (p. 35, 36, 38)
- 7 公立大学法人三重県立看護大学
別紙 公立大学法人三重県立看護大学の中期目標期間の業務実績評価実施要領
業務実績評価書 法人による総括 (p. 4, 5, 14, 35)
- 8 公立大学法人富山県立大学
別紙 公立大学法人富山県立大学の業務実績に関する評価基本方針
業務実績評価書 II項目別評価 (3) 特に評価する事項 (p. 5)
- 9 公立大学法人奈良県立大学
業務実績評価書 2注目される取組 (p. 3, 4, 10)

表5-4 評価に係る積極的な取組みについて

それぞれの法人が作成した業務実績報告書及び評価委員会が作成した業務実績評価書等を参照した。

- 1 公立大学法人青森公立大学
業務実績報告書 第2の1教育に関する目標を達成するための措置 (p. 8)
業務実績評価書 III項目別評価 (p. 5)
- 2 公立大学法人宮城大学
業務実績報告書 第3の2教育研究組織の見直しに関する目標 (p. 62)
- 3 公立大学法人山形県立保健医療大学
業務実績評価書 (3)項目別評価第2質の向上に関する目標 (p. 7)
- 4 山形県公立大学法人(山形県立米沢栄養大学)
業務実績評価書 (4)学習支援の充実③キャリア支援 (p. 31)
- 5 公立大学法人新潟県立大学
業務実績評価書 (3)地域貢献・国際化に関する目標 (p. 8)
- 6 公立大学法人都留文科大学
業務実績報告書 第3の(1)地域貢献に関する目標 (p. 37, 38)
- 7 公立大学法人三重県立看護大学
業務実績評価書 Iの第2研究に関する項目 (p. 10, 11, 29, 32)
- 8 公立大学法人富山県立大学
業務実績評価書 (p. 2～4)
- 9 公立大学法人奈良県立大学
業務実績評価書 (p. 3, 6, 7, 8, 11)

表6 令和3年度に実施された中期目標期間見込評価の状況について

それぞれの法人評価委員会が作成した見込評価書を参照した。

- 1 公立大学法人岩手県立大学
見込評価書 (p. 1)
- 2 東京都公立大学法人
見込評価書 (p. 31) ※令和2年度業務実績評価書と合冊
- 3 公立大学法人横浜市立大学
見込評価書 (p. 1, 2)
- 4 公立大学法人北九州市立大学
見込評価書 (p. 2)
- 5 長崎県公立大学法人
見込評価書 (p. 1, 2)
- 6 公立大学法人高崎経済大学
見込評価報告書 (p. 2, 3, 4, 6)
- 7 石川県公立大学法人
見込評価書 (p. 1～3)
- 8 高知県公立大学法人
見込評価書 (p. 3)
- 9 公立大学法人長野大学
見込評価書 (p. 2)
- 10 公立大学法人宮崎県立看護大学
見込評価書 (p. 7)

以上

令和3年度公立大学法人評価レポート

令和3年度に行われた中期目標期間評価等について

■令和4年3月

公立大学政策に関する四者協議会

総務省、文部科学省、全国公立大学設置団体協議会、一般社団法人公立大学協会

【問い合わせ先】

一般社団法人公立大学協会 事務局

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-8-1 虎の門三井ビル B106

TEL: 03-3501-3336 FAX: 03-3501-3337

E-mail: jimu@kodaikyo.org